

2011年度

大学院経営学研究科博士後期課程

(昼夜開講制)

学生募集要項

朝日大学

目 次

I	アドミッションポリシー	P. 2
II	入学試験日程等一覧	P. 2
III	一般・外国人留学生募集要項	
	(春季)	P. 5
	(秋季)	P. 11
IV	社会人学生募集要項	
	(春季)	P. 19
	(秋季)	P. 24
	別表 教員一覧	P. 29
	個人情報の取り扱いについて	P. 30
V	経営学研究科博士後期課程の概要	P. 33
VI	本大学院所定の出願書類	P. 37

I アドミッションポリシー

博士後期課程は、博士前期課程（修士課程）における学修又はこれに相当する経歴・経験を通じて培った学識及び研究能力等を一層深化させ、将来、研究者や教育者等としての活躍を志す者及び企業経営の種々の領域において極めて高度な専門性を発揮し活躍することを志す者を求めています。

II 入学試験日程等一覧【博士後期課程】

募集人員	入 試 区 分		出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表
	(入学の時期)				
3 名	4 月 (春季)	一般・外国人留学生	2010.12.17(金)～2010.12.27(月)	2011.1.22(土)	2011.2.3(木)
		社 会 人			
3 名	9 月 (秋季)	一般・外国人留学生	2011.5.18(水)～2011.5.31(火)	2011.6.11(土)	2011.6.17(金)
		社 会 人			

いずれの試験も出願期間の締切日必着です。

Ⅲ 一般・外国人留学生募集要項

一般・外国人留学生募集要項（春季）

- ・入試区分の一般とは、「社会人」、「外国人留学生」の入試区分に該当しない者です。
- ・入試区分の外国人留学生とは、下記のいずれかの出願資格を有し、「留学」の在留資格を取得できる者です。

1. 募集人員

経営学研究科 情報管理学専攻 博士後期課程（博士課程）
3名（秋季試験、社会人を含む）

2. 入学の時期

2011年4月入学

3. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位（修士（専門職）の学位をいう。以下同じ。）を有する者及び2011年3月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
 - (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
 - (4) 日本国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
 - (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号参照）
 - (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において24歳に達した者
 - (7) その他本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (注1) 出願資格(5)の「文部科学大臣の指定した者」とは、「1 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者 2 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」をいう。
- (注2) 出願資格(6)及び(7)で出願する者は、出願資格について事前審査（入学検定料不要）を行いますので、あらかじめ学事課大学院係まで「出願資格認定関係書類」を請求し、必要書類を事前審査出願期間内必着で提出してください。

《事前審査日程》

事前審査出願期間	資格審査の結果発表
2010年11月15日(月)～2010年11月23日(火)	2010年12月7日(火)(本人に文書で通知します。)

《事前審査書類》

- ① 事前審査申請書
- ② 履歴書
- ③ 出身学校等の成績証明書（高等学校以上のもの）及び卒業証明書（修了証明書）
- ④ 志願者が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があることを証明できる書類（例えば、研究論文、各種資格取得証明書、活動経験を証明する書類、実務経験を証明する書類等）（研究論文等は3部提出（コピー可））
- ⑤ 研究計画書

※事前審査を申請した者は、事前審査に合格した場合のみ出願ができます。

4. 出願期間・試験日・試験場

- (1) 出願期間 2010年12月17日(金)～2010年12月27日(月)
- (2) 試験日 2011年1月22日(土)
- (3) 試験場 朝日大学 岐阜県瑞穂市穂積1851
(試験室へは、試験開始10分前までに入室してください。)

5. 出願書類

出願書類は、所定の用紙（別添）を用いて作成し、「出願書類送付用封筒」に一括同封の上、出願期間内に必着するよう書留で郵送又は学事課窓口へ持参してください。

また、いったん受理した出願書類は返却しません。

出 願 書 類	摘 要
① 入学願書 本大学院所定の用紙	ア. 入試区分は、「一般」又は「外国人留学生」に○印をつけてください。 イ. 専攻科目（研究指導を受ける科目）及び論述試験の専門科目1科目を、9ページ9. 試験内容(2)から選択して記入してください。 なお、専攻科目の選択に際しては、29ページの別表「教員一覧」を参照し、事前に担当教員又は学事課大学院係へ問い合わせてください。
② 履歴書 本大学院所定の用紙	ア. 学歴は高等学校以上の学校名を記入してください。 イ. 資格等を有する場合には、併せて記入してください。 ウ. 外国人留学生は、小学校から記入し、大学等で研究生等としての在学歴がある場合は、その期間も記入してください。
③ 成績証明書	ア. 大学院修了者は、出身大学及び出身大学院の成績証明書を、その他の者は、出身大学の成績証明書を提出してください。 イ. 出身大学又は出身大学院において作成し、厳封したものを提出してください。

出 願 書 類	摘 要
④ 修士課程(博士前期課程) 又は専門職大学院の課程 の修了(見込)証明書	出身又は在学中の大学院所定の様式を提出してください。
⑤ 受験票及び写真票 本大学院所定の用紙	写真(縦4cm×横3cm、上半身、脱帽、正面向のもの で、出願締切日前3か月以内に撮影したもの)の裏面に 氏名を記入の上、貼付してください。
⑥ 研究計画書 本大学院所定の用紙	入学後の研究計画について記述してください。
⑦ 修士論文3部及び修 士論文の要旨3部	ア. 論文の要旨は2000字程度にまとめてください。 イ. 特定課題の研究成果で学位を取得した場合は、論文 にかえてその研究成果3部と要約(2000字程度)3部 を提出してください。 (論文又は研究成果はコピー可) ウ. 修士論文等が「出願書類送付用封筒」に入らないと きは、書留小包で郵送してください。
以下の出願書類は、外国人留学生のみ提出してください。	
⑧ 身元保証書 本大学院所定の用紙	外国人留学生は次のいずれかに該当する書類を添付の 上、提出してください。 ア. 保証人が日本国内に在住する日本人の場合は、「住 民票」 イ. 保証人が日本国内に在住する外国人の場合は、「登 録原票記載事項証明書」 ウ. 保証人が日本国外に在住する者の場合は、住所を記 載した公証書又は戸籍謄本
⑨ 日本語能力に関する 書類	試験・検定受験者や日本語学習歴がある者は、次のいづれ かに該当する書類を提出してください。 試験・検定に関する書類については、出願日前の直近に受験し たものを提出してください。 ア. 日本留学試験(日本語)の受験票及び成績通知書のコピー イ. 日本語能力試験の受験票及び合否結果通知書のコピー ウ. J.TEST実用日本語検定の受験票、成績表及び認定証のコ ピー エ. 本学以外の日本語学習教育機関が発行する学習期間が明記 された証明書

出 願 書 類	摘 要
<p>⑩ 経費支弁書 本大学院所定の用紙</p>	<p>「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」で入学しようとする者の経費支弁者が自筆で記入し、署名・捺印してください。また、経費支弁者は次の該当する区分ごとに記載された書類をすべて提出してください。</p> <p>【経費支弁者が日本国内在住者の場合】</p> <p>ア. 印鑑登録証明書（経費支弁書に使用した実印のもの） イ. 市町村民税・県民税課税証明書（所得が記載されたもの） 又は税務署発行の納税証明書（その1・その2） ウ. 経費支弁者と出願者との関係を証明するもの</p> <p>【経費支弁者が日本国外在住者の場合】</p> <p>ア. 預金残高証明書 経費支弁者（送金者）名義で、在学中の学費や生活費などの支弁が可能な残高があり、米ドル又は日本円で記載されたもの 中国にあっては、預金残高証明書をとった通帳番号の外幣定期存款存単單のコピーも提出してください。</p> <p>イ. 在職証明書又は法人登記簿 ウ. 給与支払証明書又は納税証明書（過去3年間分） エ. 公証書（経費支弁者住所、経費支弁者と出願者との関係が記載されたもの） オ. 戸籍謄本（中国にあっては、居民户口簿と常住人口登記卡のコピー） ※上記エ・オは、経費支弁者が保証人と同一人の場合は、提出不要。</p> <p>【経費支弁者が出願者本人の場合】</p> <p>ア. 預金残高証明書 出願者名義で、在学中の学費や生活費などの支出が可能な残高があるもの</p> <p>イ. 給与支払証明書、市町村民税・県民税課税証明書（所得が記載されたもの）又は税務署発行の納税証明書（その1・その2） ウ. 資格外活動許可書のコピー（許可者は提出） エ. 奨学金受給金額と期間が明記された証明書（受給者は提出）</p>

※事前審査を受けた者は、②履歴書、③成績証明書、④修了（見込）証明書、⑥研究計画書、
⑦修士論文及び修士論文の要旨の提出は不要です。

6. 入学検定料

30,000円

納付方法は次のとおりです。

- ① 入学願書等の(A)票～(C)票に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関の窓口
に提出の上、電信扱いで振り込んでください。
郵便局からの振込みはできません。
- ② 払い込み後、(A)票と(B)票を受け取り、(A)票と(B)票に金融機関の収納印があるかを確認
し、(B)票は本人が保管してください。
- ③ いったん納付した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

7. 受験票

受験票は、出願手続完了後郵送します。試験当日必ず持参してください。

受験票が届かない場合は、学事課大学院係まで問い合わせてください。

8. 選抜方法

外国語試験・論述試験・面接・出願書類等により総合判定します。

9. 試験内容

(1) 試験科目・試験時間

区 分	外国語試験	論 述 試 験	面接試験
時 間	10:00～11:00	11:15～12:15	14:00～
試験科目	英語 (必須)	専攻科目に関する 専門科目 (1科目)	専攻科目及び修士 論文等に関する 口頭試問
	辞書持ち込み可 (但し、電子辞書は不可)	次の(2)から指定科目 (専門科目)を1科目 選択してください。	

※各試験の開始時間は、事前に連絡した上、状況に応じて変更する場合があります。

(2) 専攻科目 (研究室) 及び論述試験の指定科目 (専門科目)

下表から専攻科目 (研究指導を受ける科目) を選択し、専攻科目別の論述試験の指
定科目 (専門科目) を1科目選択してください。

専 攻 科 目 (研究室)	論述試験の指定科目 (専門科目)
情報ネットワーク特殊研究	情報通信ネットワーク
情報処理特殊研究	情報処理論
経営科学特殊研究	経営科学
会計学特殊研究	会計学

※募集する専攻科目は、変更 (追加・名称変更・削除) する場合があります。

10. 合格発表

2011年2月3日（木）本人あてに合格者には合格通知書を、不合格者には入学者選抜試験の結果についての文書をそれぞれ郵送します。

また、合格者には、合格通知書と共に入学手続書類を郵送します。

なお、合否結果通知が入学手続締切日の2日前になっても届かない場合には、学事課大学院係まで問い合わせてください。

※合否についての電話での問い合わせには、一切応じません。

11. 入学手続

合格者は、入学手続締切日（2011年2月10日（木））までに、必要な書類の提出及び学費等を納付してください。

12. 学費等

(1) 学費

費目 \ 納付時期	入学手続期間内	2011年10月1日から 2011年10月31日まで	合 計
※入 学 金	200,000円	—	200,000円
授 業 料	300,000円	300,000円	600,000円
施設設備費	75,000円	75,000円	150,000円
合 計	575,000円	375,000円	950,000円

※印は、入学初年度のみ納付です。

なお、私費外国人留学生は、授業料及び施設設備費について30%を上限に減免します。

(2) 学生保障制度維持費 3,500円（1か年分）

入学年度は、入学手続期間内に納付してください。

2年次以降は、別途発送する学費等の納付書に基づいて納付してください。

(3) 経営学会学生会員会費 9,000円（3か年分）

入学年度のみ、入学手続期間内に納付してください。

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2011年3月31日（木）17時までに本学所定の「入学辞退届」で申し出てください（郵送の場合、締切日の消印有効）。また、締切日までに電話等連絡により意思表示を行い、後日に「入学辞退届」を提出した場合も受け付けます。この場合において、入学手続き時に納入された授業料等（入学金を除く。）を返還します。

なお、4月1日以降に入学を取り止める等の申し出があった場合には、退学扱いとなり、入学手続きの書類及び授業料等（入学金を含む。）は返還しません。

一般・外国人留学生募集要項（秋季）

- ・入試区分の一般とは、「社会人」、「外国人留学生」の入試区分に該当しない者です。
- ・入試区分の外国人留学生とは、下記のいずれかの出願資格を有し、「留学」の在留資格を取得できる者です。

1. 募集人員

経営学研究科 情報管理学専攻 博士後期課程（博士課程）
3名（春季試験、社会人を含む）

2. 入学の時期

2011年9月入学

3. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位（修士（専門職）の学位をいう。以下同じ。）を有する者及び2011年9月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 日本国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年9月1日文部省告示第118号参照）
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において24歳に達した者
- (7) その他本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(注1) 出願資格(5)の「文部科学大臣の指定した者」とは、「1 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者 2 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」をいう。

(注2) 出願資格(6)及び(7)で出願する者は、出願資格について事前審査（入学検定料不要）を行いますので、あらかじめ学事課大学院係まで「出願資格認定関係書類」を請求し、必要書類を事前審査出願期間内必着で提出してください。

《事前審査日程》

事前審査出願期間	資格審査の結果発表
2011年4月18日(月)～2011年4月23日(土)	2011年5月10日(火)(本人に文書で通知します。)

《事前審査書類》

- ① 事前審査申請書
- ② 履歴書
- ③ 出身学校等の成績証明書（高等学校以上のもの）及び卒業証明書（修了証明書）
- ④ 志願者が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があることを証明できる書類（例えば、研究論文、各種資格取得証明書、活動経験を証明する書類、実務経験を証明する書類等）（研究論文等は3部提出（コピー可））
- ⑤ 研究計画書

※事前審査を申請した者は、事前審査に合格した場合のみ出願ができます。

4. 出願期間・試験日・試験場

- (1) 出願期間 2011年5月18日(水)～2011年5月31日(火)
- (2) 試験日 2011年6月11日(土)
- (3) 試験場 朝日大学 岐阜県瑞穂市穂積1851
(試験室へは、試験開始10分前までに入室してください。)

5. 出願書類

出願書類は、所定の用紙（別添）を用いて作成し、「出願書類送付用封筒」に一括同封の上、出願期間内に必着するよう書留で郵送又は学事課窓口へ持参してください。

また、いったん受理した出願書類は返却しません。

出 願 書 類	摘 要
① 入学願書 本大学院所定の用紙	ア. 入試区分は、「一般」又は「外国人留学生」に○印をつけてください。 イ. 専攻科目（研究指導を受ける科目）及び論述試験の専門科目1科目を、15ページ9. 試験内容(2)から選択して記入してください。 なお、専攻科目の選択に際しては、29ページの別表「教員一覧」を参照し、事前に担当教員又は学事課大学院係へ問い合わせてください。
② 履歴書 本大学院所定の用紙	ア. 学歴は高等学校以上の学校名を記入してください。 イ. 資格等を有する場合には、併せて記入してください。 ウ. 外国人留学生は、小学校から記入し、大学等で研究生等としての在学歴がある場合は、その期間も記入してください。
③ 成績証明書	ア. 大学院修了者は、出身大学及び出身大学院の成績証明書を、その他の者は、出身大学の成績証明書を提出してください。 イ. 出身大学又は出身大学院において作成し、厳封したものを提出してください。

出 願 書 類	摘 要
④ 修士課程(博士前期課程)又は専門職大学院の課程の修了(見込)証明書	出身又は在学中の大学院所定の様式を提出してください。
⑤ 受験票及び写真票 本大学院所定の用紙	写真(縦4cm×横3cm、上半身、脱帽、正面向のもの)で、出願締切日前3か月以内に撮影したもの)の裏面に氏名を記入の上、貼付してください。
⑥ 研究計画書 本大学院所定の用紙	入学後の研究計画について記述してください。
⑦ 修士論文3部及び修士論文の要旨3部	<p>ア. 論文の要旨は2000字程度にまとめてください。</p> <p>イ. 特定課題の研究で学位を取得した場合は、論文にかえてその研究成果3部と要約(2000字程度)3部を提出してください。</p> <p>(論文又は研究成果はコピー可)</p> <p>ウ. 修士論文等が「出願書類送付用封筒」に入らないときは、書留小包で郵送してください。</p>
以下の出願書類は、外国人留学生のみ提出してください。	
⑧ 身元保証書 本大学院所定の用紙	<p>外国人留学生は次のいずれかに該当する書類を添付の上、提出してください。</p> <p>ア. 保証人が日本国内に在住する日本人の場合は、「住民票」</p> <p>イ. 保証人が日本国内に在住する外国人の場合は、「登録原票記載事項証明書」</p> <p>ウ. 保証人が日本国外に在住する者の場合は、住所を記載した公証書又は戸籍謄本</p>
⑨ 日本語能力に関する書類	<p>試験・検定受験者や日本語学習歴がある者は、次のいずれかに該当する書類を提出してください。</p> <p>試験・検定に関する書類については、出願日前の直近に受験したものを提出してください。</p> <p>ア. 日本留学試験(日本語)の受験票及び成績通知書のコピー</p> <p>イ. 日本語能力試験の受験票及び合否結果通知書のコピー</p> <p>ウ. J.TEST実用日本語検定の受験票、成績表及び認定証のコピー</p> <p>エ. 本学以外の日本語学習教育機関が発行する学習期間が明記された証明書</p>

出 願 書 類	摘 要
<p>⑩ 経費支弁書 本大学院所定の用紙</p>	<p>「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」で入学しようとする者の経費支弁者が自筆で記入し、署名・捺印してください。また、経費支弁者は次の該当する区分ごとに記載された書類をすべて提出してください。</p> <p>【経費支弁者が日本国内在住者の場合】</p> <p>ア. 印鑑登録証明書（経費支弁書に使用した実印のもの）</p> <p>イ. 市町村民税・県民税課税証明書（所得が記載されたもの） 又は税務署発行の納税証明書（その1・その2）</p> <p>ウ. 経費支弁者と出願者との関係を証明するもの</p> <p>【経費支弁者が日本国外在住者の場合】</p> <p>ア. 預金残高証明書</p> <p>経費支弁者（送金者）名義で、在学中の学費や生活費などの支弁が可能な残高があり、米ドル又は日本円で記載されたもの</p> <p>中国にあっては、預金残高証明書をとった通帳番号の外幣定期存款存単單のコピーも提出してください。</p> <p>イ. 在職証明書又は法人登記簿</p> <p>ウ. 給与支払証明書又は納税証明書（過去3年間分）</p> <p>エ. 公証書（経費支弁者住所、経費支弁者と出願者との関係が記載されたもの）</p> <p>オ. 戸籍謄本（中国にあっては、居民户口簿と常住人口登記卡のコピー）</p> <p>※上記エ・オは、経費支弁者が保証人と同一人の場合は、提出不要。</p> <p>【経費支弁者が出願者本人の場合】</p> <p>ア. 預金残高証明書</p> <p>出願者名義で、在学中の学費や生活費などの支出が可能な残高があるもの</p> <p>イ. 給与支払証明書、市町村民税・県民税課税証明書（所得が記載されたもの）又は税務署発行の納税証明書（その1・その2）</p> <p>ウ. 資格外活動許可書のコピー（許可者は提出）</p> <p>エ. 奨学金受給金額と期間が明記された証明書（受給者は提出）</p>

※事前審査を受けた者は、②履歴書、③成績証明書、④修了（見込）証明書、⑥研究計画書、

⑦修士論文及び修士論文の要旨の提出は不要です。

6. 入学検定料

30,000円

納付方法は次のとおりです。

- ① 入学願書等の(A)票～(C)票に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関の窓口
に提出の上、電信扱いで振り込んでください。
郵便局からの振込みはできません。
- ② 払い込み後、(A)票と(B)票を受け取り、(A)票と(B)票に金融機関の収納印があるかを確認
し、(B)票は本人が保管してください。
- ③ いったん納付した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

7. 受験票

受験票は、出願手続完了後郵送します。試験当日必ず持参してください。
受験票が届かない場合は、学事課大学院係まで問い合わせてください。

8. 選抜方法

外国語試験・論述試験・面接・出願書類等により総合判定します。

9. 試験内容

(1) 試験科目・試験時間

区 分	外国語試験	論 述 試 験	面接試験
時 間	10:00～11:00	11:15～12:15	14:00～
試験科目	英語（必須）	専攻科目に関する 専門科目（1科目）	専攻科目及び修士 論文等に関する 口頭試問
	辞書持ち込み可 （但し、電子辞書は不可）	次の(2)から指定科目 （専門科目）を1科目 選択してください。	

※各試験の開始時間は、事前に連絡した上、状況に応じて変更する場合があります。

(2) 専攻科目（研究室）及び論述試験の指定科目（専門科目）

下表から専攻科目（研究指導を受ける科目）を選択し、専攻科目別の論述試験の指
定科目（専門科目）を1科目選択してください。

専 攻 科 目（研究室）	論述試験の指定科目（専門科目）
情報ネットワーク特殊研究	情報通信ネットワーク
情報処理特殊研究	情報処理論
経営科学特殊研究	経 営 科 学
会計学特殊研究	会 計 学

※募集する専攻科目は、変更（追加・名称変更・削除）する場合があります。

10. 合格発表

2011年6月17日（金）本人あてに合格者には合格通知書を、不合格者には入学者選抜試験の結果についての文書をそれぞれ郵送します。

また、合格者には、合格通知書と共に入学手続書類を郵送します。

なお、合否結果通知が入学手続締切日の2日前になっても届かない場合には、学事課大学院係まで問い合わせてください。

※合否についての電話での問い合わせには、一切応じません。

11. 入学手続

合格者は、入学手続締切日（2011年6月24日（金））までに、必要な書類の提出及び学費等を納付してください。

12. 学費等

(1) 学費

費目	納付時期		合計
	入学手続期間内	2012年4月1日から 2012年4月30日まで	
※入学金	200,000円	—	200,000円
授業料	300,000円	300,000円	600,000円
施設設備費	75,000円	75,000円	150,000円
合計	575,000円	375,000円	950,000円

※印は、入学初年度のみ納付です。

なお、私費外国人留学生は、授業料及び施設設備費について30%を上限に減免します。

(2) 学生保障制度維持費 3,500円（1か年分）

入学年度は、入学手続期間内に納付してください。

2年次以降は、別途発送する学費等の納付書に基づいて納付してください。

(3) 経営学会学生会員会費 9,000円（3か年分）

入学年度のみ、入学手続期間内に納付してください。

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2011年9月16日（金）17時までに本学所定の「入学辞退届」で申し出てください（郵送の場合、締切日の消印有効）。また、締切日までに電話等連絡により意思表示を行い、後日に「入学辞退届」を提出した場合も受け付けます。この場合において、入学手続き時に納入された授業料等（入学金を除く。）を返還します。

なお、9月22日以降に入学を取り止める等の申し出があった場合には、退学扱いとなり、入学手続きの書類及び授業料等（入学金を含む。）は返還しません。

IV 社会人学生募集要項

社会人学生募集要項(春季)

- ・入試区分の社会人とは、下記のいずれかの出願資格を有し、各種研究機関、教育機関、官公庁及び企業等に3年以上(出願時現在)在職している者です。

1. 募集人員

経営学研究科 情報管理学専攻 博士後期課程(博士課程)
3名(秋季試験、一般・外国人留学生を含む)

2. 入学の時期

2011年4月入学

3. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位(修士(専門職)の学位をいう。以下同じ。)を有する者及び2011年3月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 日本国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者(平成元年9月1日文部省告示第118号参照)
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において24歳に達した者
- (7) その他本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(注1) 出願資格(5)の「文部科学大臣の指定した者」とは、「1 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者 2 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」をいう。

(注2) 出願資格(6)及び(7)で出願する者は、出願資格について事前審査(入学検定料不要)を行いますので、あらかじめ学事課大学院係まで「出願資格認定関係書類」を請求し、必要書類を事前審査出願期間内必着で提出してください。

《事前審査日程》

事前審査出願期間	資格審査の結果発表
2010年11月15日(月)～2010年11月23日(火)	2010年12月7日(火)(本人に文書で通知します。)

《事前審査書類》

- ① 事前審査申請書
- ② 履歴書
- ③ 出身学校等の成績証明書(高等学校以上のもの)及び卒業証明書(修了証明書)
- ④ 志願者が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があることを証明できる書類(例えば、研究論文、各種資格取得証明書、活動経験を証明する書類、実務経験を証明する書類等) (研究論文等は3部提出(コピー可))
- ⑤ 研究計画書

※事前審査を申請した者は、事前審査に合格した場合のみ出願ができます。

4. 出願期間・試験日・試験場

- (1) 出願期間 2010年12月17日(金)～2010年12月27日(月)
- (2) 試験日 2011年1月22日(土)
- (3) 試験場 朝日大学 岐阜県瑞穂市穂積1851
(試験室へは、試験開始10分前までに入室してください。)

5. 出願書類

出願書類は、所定の用紙(別添)を用いて作成し、「出願書類送付用封筒」に一括同封の上、出願期間内に必着するよう書留で郵送又は学事課窓口へ持参してください。

また、いったん受理した出願書類は返却しません。

出 願 書 類	摘 要
① 入学願書 本大学院所定の用紙	ア. 入試区分は、「社会人」に○印をつけてください。 イ. 専攻科目(研究指導を受ける科目)及び論述試験の専門科目1科目を、22ページ9. 試験内容(2)から選択して記入してください。 なお、専攻科目の選択に際しては、29ページの別表「教員一覧」を参照し、事前に担当教員又は学事課大学院係へ問い合わせてください。
② 履歴書 本大学院所定の用紙	学歴は高等学校以上の学校名を記入してください。 資格等を有する場合には、併せて記入してください。
③ 成績証明書	ア. 大学院修了者は、出身大学及び出身大学院の成績証明書を、その他の者は、出身大学の成績証明書を提出してください。 イ. 出身大学又は出身大学院において作成し、厳封したものを提出してください。
④ 修士課程(博士前期課程)又は専門職大学院の課程の修了(見込)証明書	出身又は在学中の大学院所定の様式を提出してください。

出 願 書 類	摘 要
⑤ 受験票及び写真票 本大学院所定の用紙	写真（縦 4 cm×横 3 cm、上半身、脱帽、正面向のもので、出願締切日前 3 か月以内に撮影したもの）の裏面に氏名を記入の上、貼付してください。
⑥ 研究計画書 本大学院所定の用紙	入学後の研究計画について記述してください。
⑦ 研究業績書 本大学院所定の用紙	著書及び学術論文等の研究業績について作成してください。
⑧ 研究業績等関係書類 （各 3 部）	ア. 研究業績書（本大学院所定の用紙）に記載した著書、論文（学位論文含む。）等を各 3 部提出してください。（コピー可） イ. 学位論文については、その論文の要旨（2000字程度）を 3 部添付してください。
⑨ 勤務先の所属長の承諾書 本大学院所定の用紙	入学試験を受験し、就学することについて所属長の承諾書を作成してください。
⑩ 勤務先の所属長の推薦書 本大学院所定の用紙	勤務先の所属長の推薦書がある場合は、審査の上、論述試験を免除します。（任意提出）

※事前審査を受けた者は、②履歴書、③成績証明書、④修了（見込）証明書、⑥研究計画書、⑦研究業績書、⑧研究業績等関係書類の提出は不要です。

6. 入学検定料

30,000円

納付方法は次のとおりです。

- ① 入学願書等のA票～C票に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関の窓口提出の上、電信扱いで振り込んでください。
郵便局からの振込みはできません。
- ② 払い込み後、A票とB票を受け取り、A票とB票に金融機関の収納印があるかを確認し、B票は本人が保管してください。
- ③ いったん納付した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

7. 受験票

受験票は、出願手続完了後郵送します。試験当日必ず持参してください。
受験票が届かない場合は、学事課大学院係まで問い合わせてください。

8. 選抜方法

外国語試験・論述試験・面接・出願書類等により総合判定します。

9. 試験内容

(1) 試験科目・試験時間

区分	外国語試験	論述試験(注)	面接試験
時間	10:00~11:00	11:15~12:15	14:00~
試験科目	英語(必須)	専攻科目に関する 専門科目(1科目)	専攻科目及び修士 論文等に関する 口頭試験
	辞書持ち込み可 (但し、電子辞書は不可)	次の(2)から指定科目 (専門科目)を1科目 選択してください。	

※各試験の開始時間は、事前に連絡した上、状況に応じて変更する場合があります。

(注) 所属長の推薦書がある場合は、審査の上、論述試験を免除します。
この審査の結果は、受験票の送付時に併せて本人に通知します。

(2) 専攻科目(研究室)及び論述試験の指定科目(専門科目)

下表から専攻科目(研究指導を受ける科目)を選択し、専攻科目別の論述試験の指定科目(専門科目)を1科目選択してください。

専攻科目(研究室)	論述試験の指定科目(専門科目)
情報ネットワーク特殊研究	情報通信ネットワーク
情報処理特殊研究	情報処理論
経営科学特殊研究	経営科学
会計学特殊研究	会計学

※募集する専攻科目は、変更(追加・名称変更・削除)する場合があります。

10. 合格発表

2011年2月3日(木)本人あてに合格者には合格通知書を、不合格者には入学者選抜試験の結果についての文書をそれぞれ郵送します。

また、合格者には、合格通知書と共に入学手続書類を郵送します。

なお、合否結果通知が入学手続締切日の2日前になっても届かない場合には、学事課大学院係まで問い合わせてください。

※合否についての電話での問い合わせには、一切応じません。

11. 入学手続

合格者は、入学手続締切日(2011年2月10日(木))までに、必要な書類の提出及び学費等を納付してください。

12. 学費等

(1) 学費

納付時期 費目	入学手続期間内	2011年10月1日から 2011年10月31日まで	合 計
※入 学 金	200,000円	—	200,000円
授 業 料	300,000円	300,000円	600,000円
施設設備費	75,000円	75,000円	150,000円
合 計	575,000円	375,000円	950,000円

※印は、入学初年度のみ納付です。

(2) 学生保障制度維持費 3,500円（1か年分）

入学年度は、入学手続期間内に納付してください。

2年次以降は、別途発送する学費等の納付書に基づいて納付してください。

(3) 経営学会学生会員会費 9,000円（3か年分）

入学年度のみ、入学手続期間内に納付してください。

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2011年3月31日（木）17時までに本学所定の「入学辞退届」で申し出てください（郵送の場合、締切日の消印有効）。また、締切日までに電話等連絡により意思表示を行い、後日に「入学辞退届」を提出した場合も受け付けます。この場合において、入学手続き時に納入された授業料等（入学金を除く。）を返還します。

なお、4月1日以降に入学を取り止める等の申し出があった場合には、退学扱いとなり、入学手続きの書類及び授業料等（入学金を含む。）は返還しません。

13. 長期履修制度

長期履修制度により、3年を超える履修（最長6年）が可能となりました。詳しくは、学事課大学院係へ問い合わせてください。

社会人学生募集要項(秋季)

- ・入試区分の社会人とは、下記のいずれかの出願資格を有し、各種研究機関、教育機関、官公庁及び企業等に3年以上(出願時現在)在職している者です。

1. 募集人員

経営学研究科 情報管理学専攻 博士後期課程(博士課程)
3名(春季試験、一般・外国人留学生を含む)

2. 入学の時期

2011年9月入学

3. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位(修士(専門職)の学位をいう。以下同じ。)を有する者及び2011年9月までに修士の学位又は専門職学位を取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 日本国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者(平成元年9月1日文部省告示第118号参照)
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において24歳に達した者
- (7) その他本大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

(注1) 出願資格(5)の「文部科学大臣の指定した者」とは、「1 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者 2 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」をいう。

(注2) 出願資格(6)及び(7)で出願する者は、出願資格について事前審査(入学検定料不要)を行いますので、あらかじめ学事課大学院係まで「出願資格認定関係書類」を請求し、必要書類を事前審査出願期間内必着で提出してください。

《事前審査日程》

事前審査出願期間	資格審査の結果発表
2011年4月18日(月)～2011年4月23日(土)	2011年5月10日(火)(本人に文書で通知します。)

《事前審査書類》

- ① 事前審査申請書
- ② 履歴書
- ③ 出身学校等の成績証明書（高等学校以上のもの）及び卒業証明書（修了証明書）
- ④ 志願者が修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があることを証明できる書類（例えば、研究論文、各種資格取得証明書、活動経験を証明する書類、実務経験を証明する書類等）（研究論文等は3部提出（コピー可））
- ⑤ 研究計画書

※事前審査を申請した者は、事前審査に合格した場合のみ出願ができます。

4. 出願期間・試験日・試験場

- (1) 出願期間 2011年5月18日(水)～2011年5月31日(火)
- (2) 試験日 2011年6月11日(土)
- (3) 試験場 朝日大学 岐阜県瑞穂市穂積1851
(試験室へは、試験開始10分前までに入室してください。)

5. 出願書類

出願書類は、所定の用紙（別添）を用いて作成し、「出願書類送付用封筒」に一括同封の上、出願期間内に必着するよう書留で郵送又は学事課窓口へ持参してください。また、いったん受理した出願書類は返却しません。

出 願 書 類	摘 要
① 入学願書 本大学院所定の用紙	ア. 入試区分は、「社会人」に○印をつけてください。 イ. 専攻科目（研究指導を受ける科目）及び論述試験の専門科目1科目を、27ページ9. 試験内容(2)から選択して記入してください。 なお、専攻科目の選択に際しては、29ページの別表「教員一覧」を参照し、事前に担当教員又は学事課大学院係へ問い合わせてください。
② 履歴書 本大学院所定の用紙	学歴は高等学校以上の学校名を記入してください。 資格等を有する場合には、併せて記入してください。
③ 成績証明書	ア. 大学院修了者は、出身大学及び出身大学院の成績証明書を、その他の者は、出身大学の成績証明書を提出してください。 イ. 出身大学又は出身大学院において作成し、厳封したものを提出してください。
④ 修士課程(博士前期課程)又は専門職大学院の課程の修了(見込)証明書	出身又は在学中の大学院所定の様式を提出してください。

出願書類	摘要
⑤ 受験票及び写真票 本大学院所定の用紙	写真（縦4cm×横3cm、上半身、脱帽、正面向のもので、出願締切日前3か月以内に撮影したもの）の裏面に氏名を記入の上、貼付してください。
⑥ 研究計画書 本大学院所定の用紙	入学後の研究計画について記述してください。
⑦ 研究業績書 本大学院所定の用紙	著書及び学術論文等の研究業績について作成してください。
⑧ 研究業績等関係書類 （各3部）	ア. 研究業績書（本大学院所定の用紙）に記載した著書、論文（学位論文含む。）等を各3部提出してください。（コピー可） イ. 学位論文については、その論文の要旨（2000字程度）を3部添付してください。
⑨ 勤務先の所属長の承諾書 本大学院所定の用紙	入学試験を受験し、就学することについて所属長の承諾書を作成してください。
⑩ 勤務先の所属長の推薦書 本大学院所定の用紙	勤務先の所属長の推薦書がある場合は、審査の上、論述試験を免除します。（任意提出）

※事前審査を受けた者は、②履歴書、③成績証明書、④修了（見込）証明書、⑥研究計画書、⑦研究業績書、⑧研究業績等関係書類の提出は不要です。

6. 入学検定料

30,000円

納付方法は次のとおりです。

- ① 入学願書等のA票～C票に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関の窓口へ提出の上、電信扱いで振り込んでください。
郵便局からの振込みはできません。
- ② 払い込み後、A票とB票を受け取り、A票とB票に金融機関の収納印があるかを確認し、B票は本人が保管してください。
- ③ いったん納付した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

7. 受験票

受験票は、出願手続完了後郵送します。試験当日必ず持参してください。
受験票が届かない場合は、学事課大学院係まで問い合わせてください。

8. 選抜方法

外国語試験・論述試験・面接・出願書類等により総合判定します。

9. 試験内容

(1) 試験科目・試験時間

区分	外国語試験	論述試験(注)	面接試験
時間	10:00~11:00	11:15~12:15	14:00~
試験科目	英語(必須)	専攻科目に関する 専門科目(1科目)	専攻科目及び修士 論文等に関する 口頭試問
	辞書持ち込み可 (但し、電子辞書は不可)	次の(2)から指定科目 (専門科目)を1科目 選択してください。	

※各試験の開始時間は、事前に連絡した上、状況に応じて変更する場合があります。

(注) 所属長の推薦書がある場合は、審査の上、論述試験を免除します。
この審査の結果は、受験票の送付時に併せて本人に通知します。

(2) 専攻科目(研究室)及び論述試験の指定科目(専門科目)

下表から専攻科目(研究指導を受ける科目)を選択し、専攻科目別の論述試験の指定科目(専門科目)を1科目選択してください。

専攻科目(研究室)	論述試験の指定科目(専門科目)
情報ネットワーク特殊研究	情報通信ネットワーク
情報処理特殊研究	情報処理論
経営科学特殊研究	経営科学
会計学特殊研究	会計学

※募集する専攻科目は、変更(追加・名称変更・削除)する場合があります。

10. 合格発表

2011年6月17日(金)本人あてに合格者には合格通知書を、不合格者には入学者選抜試験の結果についての文書をそれぞれ郵送します。

また、合格者には、合格通知書と共に入学手続書類を郵送します。

なお、合否結果通知が入学手続締切日の2日前になっても届かない場合には、学事課大学院係まで問い合わせてください。

※合否についての電話での問い合わせには、一切応じません。

11. 入学手続

合格者は、入学手続締切日(2011年6月24日(金))までに、必要な書類の提出及び学費等を納付してください。

12. 学費等

(1) 学費

納付時期 費 目	入学手続期間内	2012年4月1日から 2012年4月30日まで	合 計
※入 学 金	200,000円	—	200,000円
授 業 料	300,000円	300,000円	600,000円
施設設備費	75,000円	75,000円	150,000円
合 計	575,000円	375,000円	950,000円

※印は、入学初年度のみ納付です。

(2) 学生保障制度維持費 3,500円（1か年分）

入学年度は、入学手続期間内に納付してください。

2年次以降は、別途発送する学費等の納付書に基づいて納付してください。

(3) 経営学会学生会員会費 9,000円（3か年分）

入学年度のみ、入学手続期間内に納付してください。

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2011年9月16日（金）17時までに本学所定の「入学辞退届」で申し出てください（郵送の場合、締切日の消印有効）。また、締切日までに電話等連絡により意思表示を行い、後日に「入学辞退届」を提出した場合も受け付けます。この場合において、入学手続き時に納入された授業料等（入学金を除く。）を返還します。

なお、9月22日以降に入学を取り止める等の申し出があった場合には、退学扱いとなり、入学手続きの書類及び授業料等（入学金を含む。）は返還しません。

13. 長期履修制度

長期履修制度により、3年を超える履修（最長6年）が可能となりました。詳しくは、学事課大学院係へ問い合わせてください。

教 員 一 覧

2010年4月1日現在

担当科目	職名	氏名	指導の内容
情報ネットワーク 特殊研究 論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	奥山 徹	1. 情報通信ネットワークのprotocolsとサービス体系 2. 情報通信ネットワークの教育利用 3. ネットワークプログラミング 4. インターネットの社会問題 (特に、知的財産権、個人情報保護、セキュリティ)
情報処理特殊研究 論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	森下伊三男	1. 時系列データ解析、最小二乗法解析等によるモデル構築とデータ解析 2. プログラミング及びソフトウェア開発
経営科学特殊研究 論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	板谷 雄二	1. 数理計画法 2. 動的システム理論 3. 意思決定理論 4. 数式処理システム
会計学特殊研究 論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	小島 信史	1. 税務会計 2. 新会計基準 3. 国際税務
論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	准教授	矢守 恭子	1. ゲーム理論 2. 情報経済学 3. 通信トラヒック理論
論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	服部 徳秀	1. ソフトウェア工学 2. ソフトウェア開発
論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	岡本 紘昭	1. データベースの構築 2. 各種データの取得方法 3. 取得データの解析
論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	國澤 英雄	1. 品質管理、統計・確率論 2. トヨタ生産方式 標準作業、カンバン 3. 経営管理 4. 従業員の意識と生産性
論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	畦地真太郎	実験心理学の手法に基づいた、組織内の知識創造に関する研究。 特に 1) 小集団におけるコミュニケーション 2) コンピュータを用いたコミュニティ支援 3) リスク判断等の個人内過程の分析
論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	准教授	加藤 里美	人的資源管理に関する実証的研究
論文指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教授	荻久保嘉章	1. 中小企業の役割 2. 中小企業による地域づくり 3. 中小企業政策

特殊研究担当教員については、変更する場合があります。

個人情報の取り扱いについて

1. 利用目的

出願及び入学手続きにあたってご記入いただいた個人情報は、入学試験に関する事項（出願・選考・合格発表）、学事・学生生活全般・大学内の施設や設備利用に関する管理、連絡及び手続、本人及び保証人（学費支弁者）あてに送付する各種書類の発送やその他の連絡、これらに付随する事項を行うために利用します。

2. 取り扱い方針

- (1) ご記入いただいた個人情報は厳重に取り扱われます。また、上記「利用目的」以外にはいっさい利用しません。

なお、利用目的を変更した場合は、変更された利用目的について、本人に通知又は公表します。

- (2) ご記入いただいた個人情報の取り扱いを外部に委託する場合があります。その場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、適切な管理を実施させます。
- (3) ご記入いただいた個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ることなく、第三者に提供はいたしません。ただし、法令に基づく場合や、本人の生命・身体・財産を保護するために必要と判断される場合、その他緊急の必要があり本人の同意を得ることができない場合、本大学において教育研究や学生支援に必要な情報を提供する場合には、個人情報を提供することがありますので、予めご了承ください。

VI 本大学院所定の出願書類

- 入学願書 資料請求してください。
- 履歴書
※該当する教育機関の入学と卒業（修了）の時期を明確に記入してください。
- 受験票・写真票
- 研究計画書
- 身元保証書（外国人留学生用）
- 研究業績書（社会人用）
- 所属長の承諾書（社会人用）
- 所属長の推薦書（社会人用）
- 経費支弁書（外国人留学生用）

※出願書類に記入する年月日は、すべて西暦で記載してください。

2011年度
朝日大学大学院経営学研究科博士後期課程
受 験 票

受験番号	※		
ふりがな 氏 名	-----		
生年月日 (西暦)	年 月 日生	性別	男・女
入学の時期 (希望する時期に ○印をつけてください。)	4月入学・9月入学		
試験日	※		
試験場	朝 日 大 学		
入試区分 (該当する入試区分に ○印をつけてください。)	一 般	社 会 人	外国人留学生
専攻科目			
論述試験の 指定科目			
※外国語	英語(必須)		

1. ※印の箇所は記入しないでください。
2. 試験開始後30分以上遅刻した者は受験できません。

2011年度
朝日大学大学院経営学研究科
博士後期課程
写 真 票

受験番号	※		
ふりがな 氏 名	-----		
(西暦) 年 月 日生	男・女		
入試区分 (該当する入試区分に ○印をつけてください。)	一 般	社 会 人	外国人留学生
専攻科目			
論述試験の 指定科目			
※外国語	英語(必須)		
	(写真貼付欄) ・(縦4cm×横3cm) ・(上半身、脱帽、 正面向のもの) ・(出願締切日前3か月 以内に撮影したもの)		

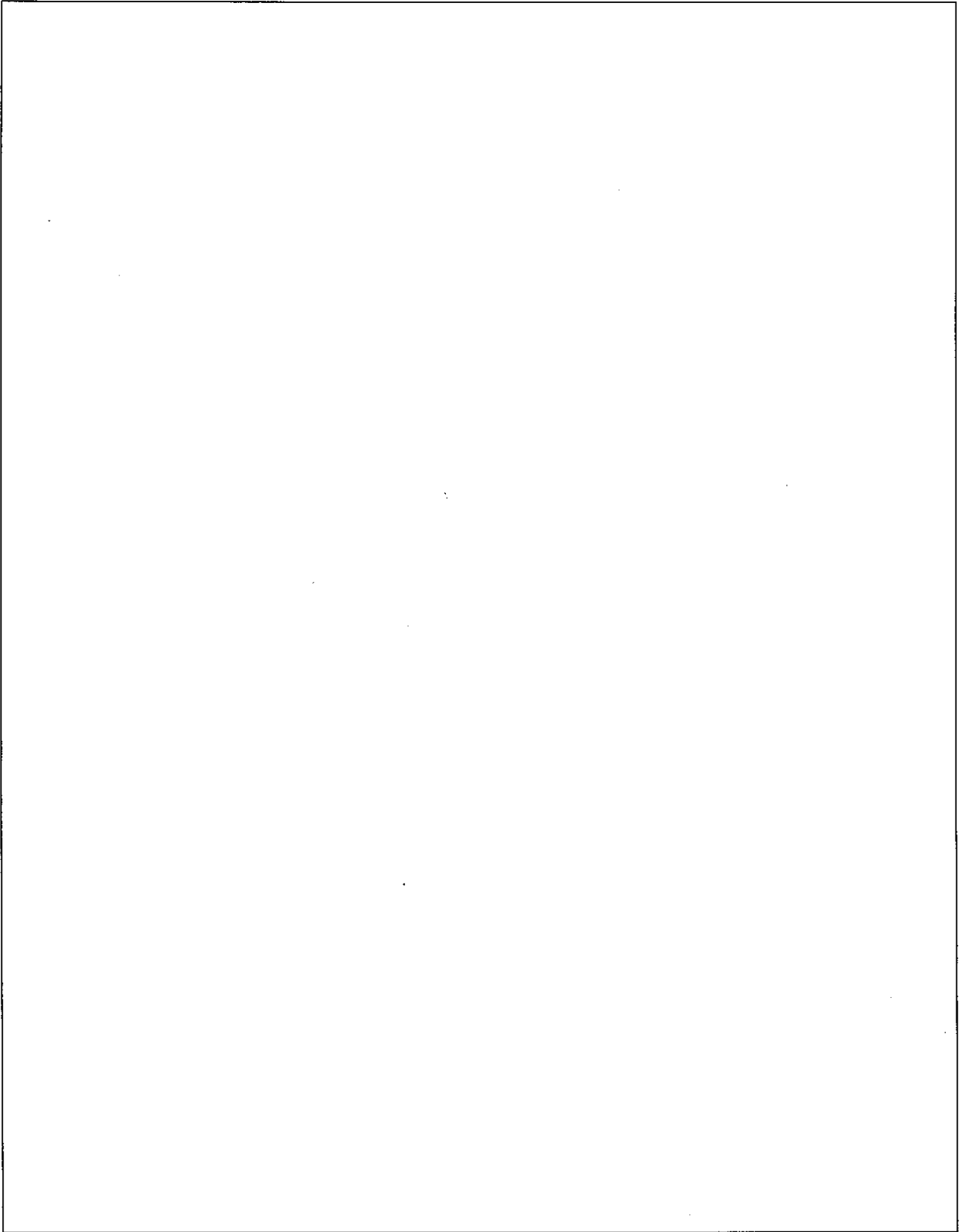
(注) ※印の箇所は記入しないでください。

(切りはなさないこと)

研究計画書

受験番号	※	ふりがな 氏名	----- -----	専攻科目	
研究課題					
研究計画の概要（研究目的、研究方法等について2000字程度で記入してください。）					

(注) ※の欄は、記入しないでください。
記入欄が不足する場合は、裏面に記入してください。



身元保証書

(西 曆) 年 月 日

朝日大学学長殿

学生氏名 _____

国 籍 _____

生年月日 (西 曆) _____

私は上記の者が朝日大学大学院経営学研究科外国人留学生として本邦在学中、責任をもって下記の事項を保証します。

1. 本人が学業に専念するよう監督すること
2. 本人が学費、生活費及び帰国旅費を支払えない時の負担
3. 本人が日本国の法令上関係するあらゆる場合の身元引き受け

保証人氏名	_____ ㊞
本 籍 地	_____ 都道府県
現 住 所	_____ TEL _____
職 業 (詳細に)	_____
本人との関係	_____

※保証人は、留学生が所定の課程を修了するまでの学費及び生活費等を保証できる者であること。

研究業績書 (社会人用)

受験番号	※	氏名	専攻科目	
著書・学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要

- (注1) ※の欄は記入しないでください。
(注2) 概要の欄には、著書、学術論文等について、各著書、学術論文等ごとに200字以内で記入してください。
なお、共著の場合は、担当部分を明記し、著作者全員の氏名を記入してください。
(注3) 著書及び学術論文等(コピー可)を添付してください。
(注4) 記入欄が不足する場合は、裏面に記入してください。

著書・学術論文等の名称	単著、 共著の 別	発行又は発表 の年月日	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要

所属長の承諾書 (社会人用)

(西 曆) 年 月 日

朝日大学学長殿

勤務先

職 名

氏 名



このたび、下記の者が貴大学大学院経営学研究科に入学の際は、就学に支障ないように取り計らうことを承諾します。

記

勤務先及び所属部署	
職 名	
氏 名	

所属長の推薦書 (社会人用)

(西 曆)

年 月 日

朝日大学学長殿

推薦者 勤務先
職名
氏名 ⑩

このたび、朝日大学大学院経営学研究科情報管理学専攻博士後期課程の入学志願者を
下記のとおり推薦します。

記

1. 志願者 勤務先
所属
職名
氏名

2. 推薦内容

(1) 志願者の業務の内容、課題意識、性格等について記入してください。

(2) 志願者のいままでの業績等、研究計画と業務との関係について記入してください。

経費支弁書

日本国法務大臣殿

国籍 _____

氏名 _____

(西暦) 年 月 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に在留中の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

記

1. 経費支弁の引受け経緯 (申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)

.....

.....

.....

.....

.....

2. 経費支弁内容

私は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。

記

(1) 学 費 年間 _____ 円

(2) 生活費 月額 _____ 円

(3) 支弁方法 (送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください。)

.....

.....

.....

.....

(西暦) 年 月 日

経費支弁者

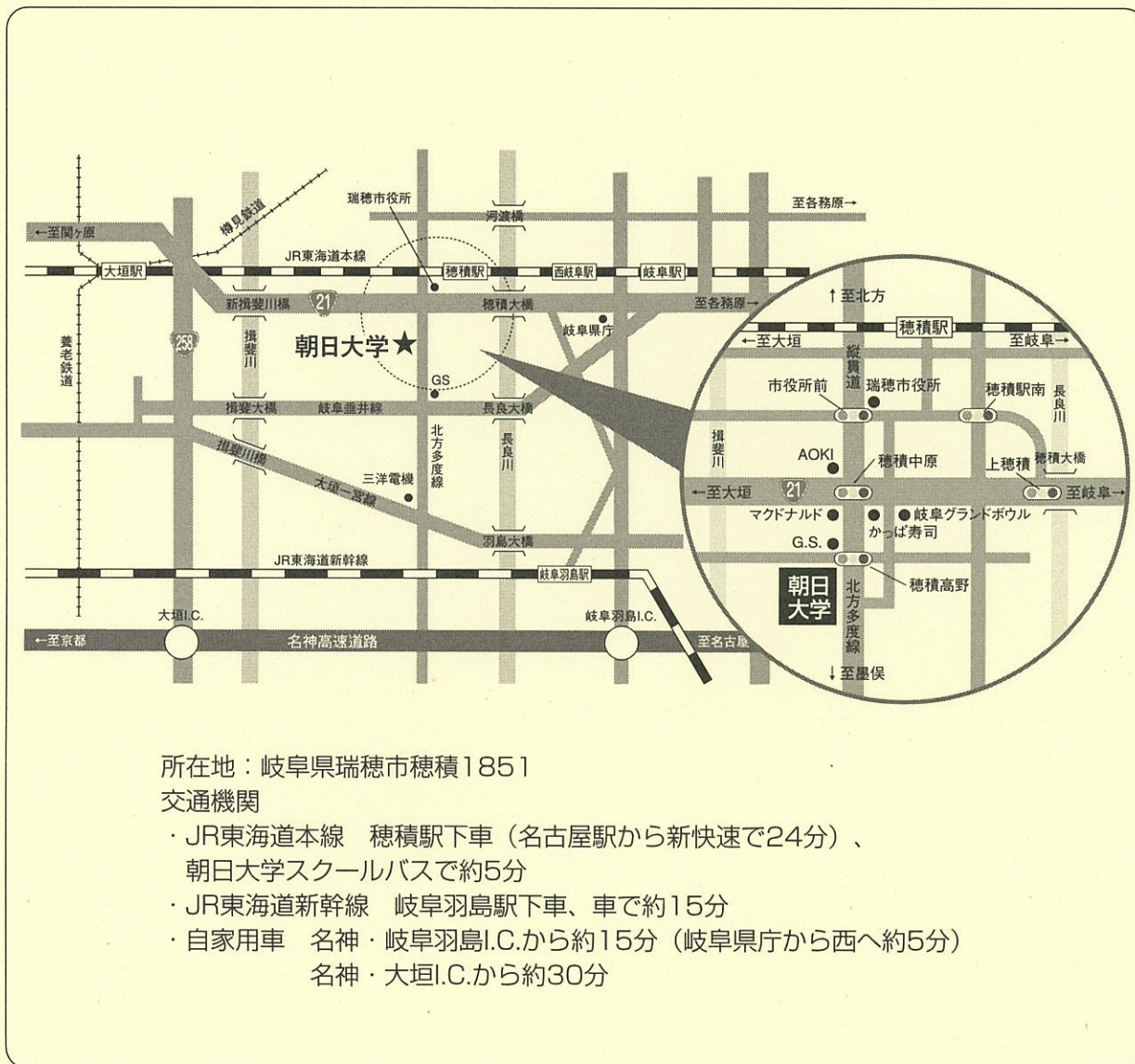
住所 〒 _____

電話 _____

氏名 (署名) _____ (印)

学生との関係 _____

■ 試験場〔朝日大学〕



所在地：岐阜県瑞穂市穂積1851

交通機関

- ・ JR東海道本線 穂積駅下車（名古屋駅から新快速で24分）、朝日大学スクールバスで約5分
- ・ JR東海道新幹線 岐阜羽島駅下車、車で約15分
- ・ 自家用車 名神・岐阜羽島I.C.から約15分（岐阜県庁から西へ約5分）
名神・大垣I.C.から約30分

【問い合わせ】

朝日大学学事課大学院係

電話 058(329)1077(ダイヤルイン)

経営学研究科 ホームページ

<http://ims-web.asahi-u.ac.jp/>